

**令和7年7月11日
日向市定例記者会見**

令和7年7月11日 記者発表事項

発 表 事 項		備 考
1	令和7年度「第73回 日向市戦没者追悼式」の開催	資料1
2	戦後80年「未来へつなぐ平和展」の開催	資料2
3	市民と共に創る新しい図書館 第2回「日向ラボ・ラボ」のお知らせ	資料3
4	若山牧水生誕140年記念特別企画 「牧水・短歌甲子園×アイドル歌会」の開催	資料4
5	太陽光発電設備寄贈契約（グリーンギフト契約）の締結	資料5

令和7年度 「第73回 日向市戦没者追悼式」の開催

戦争で亡くなられた方々を偲び、平和への願いを後世に伝えていくため、戦没者追悼式を開催します。
戦後80年の節目にあたる今年度は、市の「未来へつなぐ平和展」にあわせての開催となります。

記

1. 名 称 令和7年度 第73回 日向市戦没者追悼式
2. 日 時 令和7年8月16日(土) 午前9時～午前9時50分 ※終了時間は目安です。
(受付:午前8時30分～)
3. 場 所 日向市文化交流センター 小ホール (日向市中町1番31号)
4. 主 催 日向市戦没者追悼奉賛会(事務局:日向市福祉課)
5. 内 容 戦没者に対する献花 など
6. その他 一般の方も参列、献花できます。(私服でかまいません)
7. 問い合わせ先 福祉課 地域共生政策係 担当:清水
(電話) 0982-66-1019



資料 2

情報提供日
令和7年7月11日

戦後80年「未来へつなぐ平和展」の開催

戦後80年の節目にあたり、戦争の悲惨さを振り返り、将来に語り継ぐとともに、平和の尊さを再確認し、明るい未来の社会づくりを目指すため、下記のとおり「未来へつなぐ平和展」を開催します。

記

1. 日程 令和7年8月13日(水)～令和7年8月17日(日)
2. 場所 日向市中央公民館
3. 入場料 無料
4. 内容 原爆写真パネル展、戦争遺品展示、平和活動報告、講演会、映画上映 ほか
5. 問い合わせ先
総務課 総務係 担当:河野
(電話)0982-66-1010

未来へつなぐ平和展

日向市中央公民館 入場無料

日付	時間	内 容	場 所	備 考
8月13日(水) から 8月17日(日)	9:00 から 17:00	原爆写真・パネル展示 戦争遺品展示 折り鶴作成コーナー 被爆体験証言動画放映	第4研修室 第3研修室	
8月16日(土)	10:00	市長あいさつ	ホール	9:30開場 手話通訳あり
	10:15 から 10:45	平和活動の報告 発表団体:人権と平和を守る若者グループ「HuRP」		
	11:00 から 12:00	平和講演 講師:駐日ジョージア大使 ティムラズ・レジャバさん 演題:世界をつなぐ視点で考える、戦後80年の平和と希望		
8月17日(日)	10:00 (113分)	映画上映:太陽の子 監督・脚本_黒崎博 キャスト_柳楽優弥 有村架純 三浦春馬 ほか	ホール	9:30開場 座席460席

平和活動の報告

日程:8月16日(土)10:15~10:45

場所:ホール ※手話通訳あり

内容:人権と平和を守る若者グループ「HuRP」の活動報告



- ◆「HuRP」は2016年に、日向中学校の卒業生が設立した、若者グループです。
主な活動として「原爆パネル展でのガイド」「高校生1万人署名」「原爆被害者の会の方々との交流」などを行っています。

平和講演

日時:8月16日(土)11:00~12:00

場所:ホール ※手話通訳あり

講師:駐日ジョージア大使 ティムラズ・レジャバさん

演題:「世界をつなぐ視点で考える、戦後80年の平和と希望」

○講師紹介

1988年生まれ、ジョージアの首都トビリシ出身。

4歳の頃に父親の仕事のため来日し、大学卒業までジョージア、日本、アメリカ、カナダで教育を受ける。

早稲田大学国際教養学部卒業後、キッコーマン株式会社入社。

2018年ジョージア外務省入省。2019年に在日ジョージア大使館臨時代理大使に就任し、2021年より特命全権大使。



映画上映

日程:8月17日(日)9:30 開場 10:00 開演(113分)

場所:ホール 460席 入場無料

タイトル:「太陽の子」

監督・脚本 黒崎博

キャスト

柳楽優弥 有村架純 三浦春馬 ほか

○内 容

1945年、夏。軍の密命を受け、原子核爆弾の研究開発を行う京都帝国大学の若き科学者・石村修と、幼馴染みの朝倉世津は、戦地から一時帰郷した修の弟・裕之と再会し…。日本の原爆開発の事実を元に3人の若者の決意と揺れる思いを描いた感動の戦争ドラマ。



(c)2021 ELEVEN ARTS STUDIOS / 「太陽の子」フィルムパートナーズ

市民と共に創る新しい図書館 第2回「日向ラボ・ラボ」のお知らせ

新しい図書館複合施設の整備に向けて、複合化をする機能の実証実験やアンケートを実施することを目的に、「日向ラボ・ラボ」の第2回を開催します。

今回も多彩な体験イベントやワークショップを通じて、皆さまのご意見を今後の施設づくりに活かしてまいります。

ご家族やご友人と一緒に、ぜひご参加ください。

➤ 開催概要

日時：令和7年8月8日(金)～10日(日)
各日10時00分～16時00分

会場：日向市文化交流センター

注意事項：

- ・すべてのイベントは事前申込不要、参加費無料です。
- ・乳幼児・小学生向けイベントは保護者の同伴が必要です。

➤ オープニングイベント

日時：令和7年8月8日(金)
10時00分～10時30分

会場：日向市文化交流センター 大ホール

内容：

- ・ボーネルンド広場・パルクール鬼ごっこの紹介
- ・市内小学生によるデモンストレーション
- ・パルクール鬼ごっこスペシャルマッチ「市長vs小学生」

各イベントの内容

■ 移動屋内遊び場「ボーネルンド広場」体験

- ・内容:「エアトラック」「サイバーホール」「マグフォーマー」などの遊び道具を展開。
遊び方のヒントを伝えるインストラクター「プレイリーダー」も配置。
- ・対象:乳幼児(6カ月)～小学生
- ・備考:事前申込不要・参加費無料。ただし、保護者の同伴が必要。

■ パルオニ(パルクール鬼ごっこ)／パルクール体験会

- ・内容:障害物を設置したエリア内で鬼ごっこを行う「**パルオニ(パルクール鬼ごっこ)**」が宮崎県内初上陸。
- ・対象:3歳～小学生
- ・備考:事前申込不要・参加費無料。ただし、保護者の同伴が必要。
「パルクール体験会」も各日3回実施(各回45分ずつ)

■ 移動図書館「ひだまり図書館」

本の貸し出しや展示を行います。

■ 読み聞かせ、歌って遊ぼうコーナー

乳幼児向けの絵本読み聞かせや歌遊びのコーナーもあります。



■ ワークショップ

パラコードキーホルダー作りなど、ものづくり体験も実施します。

■ 軽食販売コーナー

パンや飲み物等の軽食販売を行います。

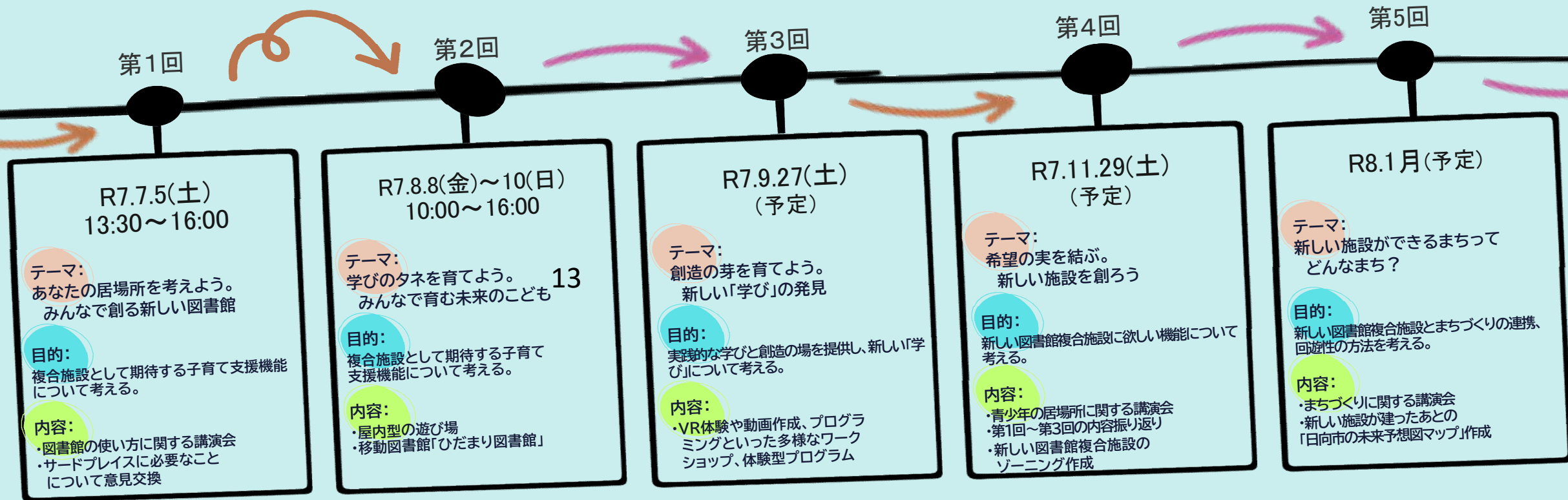




「日向ラボ・ラボ」の取り組み

「日向ラボ・ラボ」は、対話の手法であるリビングラボと、実証実験をあらわすラボラトリーを組み合わせた名前で、令和7年度をリビングラボの実証実験の年として取り組みます。

令和6年度に実施したアンケート調査やワークショップで出た意見を踏まえて、図書館に期待する施設や機能について実証実験を行います。



若山牧水生誕140年記念 特別企画 「牧水・短歌甲子園×アイドル歌会」

8月9日、10日に開催する「第15回牧水・短歌甲子園」の開催に合わせ、本市出身の国民的歌人である若山牧水生誕140年を記念し、特別企画「牧水・短歌甲子園×アイドル歌会」を開催します。
この度、出演者が決定しましたのでお知らせします。

記

1. 日時 令和7年8月10日(日)13:00～14:50 ※牧水・短歌甲子園終了後
2. 場所 日向市中央公民館
3. 入場料 無料
4. 内容 第1部 エキシビジョンマッチ
第2部 歌会
5. 問合せ先 文化・生涯学習課 若山牧水・文化振興係 担当:水野
(電話)0982-66-1038

「第15回牧水・短歌甲子園」

日時	8月9日(土)9:20~17:30 10日(日)9:00~12:00
会場	日向市中央公民館(日向市中町1番31号)
入場料	無料
出場校 ※()内は本選出場回数	【宮崎県】県立宮崎西高校(13)、県立宮崎商業高校(12)、県立宮崎北高校(初) 尚学館高等部(12)、県立延岡工業高校(初)、【福岡県】県立八女高校(5) 【岡山県】県立岡山朝日高校(初)、【岐阜県】県立飛騨神岡高校(2) 【愛知県】名古屋高校(初)、【東京都】NHK学園高校(初) 【神奈川県】県立光陵高校(4)、【埼玉県】星野高校(4)
審査員	いとう かずひこ 伊藤 一彦(歌人・若山牧水記念文学館長) たわら まち おおぐち りょうこ ささ きみひと 俵 万智(歌人)、大口 玲子(歌人)、笹 公人(歌人)
ゲスト	みやた まなも 宮田 愛萌
その他	・入場に当たり、事前申込は不要です。 ・YouTubeでのライブ配信も行います(アーカイブ配信も行います)。

特別企画 「牧水・短歌甲子園×アイドル歌会」

日時	8月10日(日)13:00~14:50 ※牧水・短歌甲子園終了後
会場	日向市中央公民館(日向市中町1番31号)
入場料	無料
出演者	【牧水・短歌甲子園OBOG会みなど】 ふるや あきほ たわら たくみ ながとも しげき 古谷 明希歩、俵 匠見、長友 重樹 【アイドル歌会】 みやた まなも てらしま ゆふ れいな リリカル スクール 宮田 愛萌、寺嶋 由芙、reina(lyrical school)
司会	よしだ ひさのり 吉田 尚記(ニッポン放送アナウンサー)
審査員・選者	いとう かずひこ 伊藤 一彦(歌人・若山牧水記念文学館長)、 たわら まち おおぐち りょうこ ささ きみひと くにかね しゅうじ 俵 万智(歌人)、大口 玲子(歌人)、笹 公人(歌人)、國兼 秀二(短歌研究編集長)

特別企画「牧水・短歌甲子園×アイドル歌会」

出演者(アイドル歌会)



宮田 愛萌



寺嶋 由芙



reina(lyrical school)

特別企画「牧水・短歌甲子園×アイドル歌会」

概要	【第1部】 エキシビジョンマッチ 牧水・短歌甲子園のルールに則り、OBOG会みなととアイドル歌会のメンバーで1試合のエキシビジョンマッチ。 【第2部】 歌会 アイドル歌会で行っている事前に作者を伏せた状態で短歌を鑑賞し、良いと思った作品を選び、当日、舞台上で批評を行う。
その他	・入場にあたり、事前申込は不要です。 ・YouTubeでのライブ配信も行います。 <u>(※終了後のアーカイブ配信は行いません。)</u>

牧水・短歌甲子園 OBOG会みなと	牧水・短歌甲子園の本選への出場経験者の有志で結成されており、会のメンバーで歌会を行うほか機関誌「みなと」を発行。牧水・短歌甲子園では本選のフィールドアナウンサーや運営スタッフとして協力している。
アイドル歌会	アイドルが自作の短歌を発表し合うイベントで、短歌研究社が主催し、月刊誌『短歌研究』創刊90周年を記念して2021年7月6日(サラダ記念日)に第1回が開催された。これまで16回開催され、すべて東京で開催。動画配信サービスを提供するZAIKOで電子チケットを購入し配信を視聴できる。選者を主催者の短歌研究社の編集長のほか、牧水・短歌甲子園の審査員でもある歌人の俵万智さん、笹公人さんが務める。 <u>今回、初めて地方での開催(無料)するものであり、貴重な機会である。</u>

今後行われる牧水関係イベント【牧水月間】

【牧水月間】 8月9日(土)～9月17日(水) ※この間、牧水関連イベントが集中するため「牧水月間」としてPRしています。

8月9日(土)、 10日(日)	第15回牧水・短歌甲子園	市中央公民館
8月10日(日)	特別企画「牧水・短歌甲子園×アイドル歌会」	市中央公民館
8月22日(金)	第49回牧水かるた大会	市文化交流センター
8月24日(日)	若山牧水生誕の日	
9月1日(月)～ 12日(金)	牧水・短歌甲子園OBOG会みなと展	市役所1階市民ホール
9月16日(火)	生誕140年記念 特別企画「牧水ゆかりの地めぐり」・ 「記念シンポジウム」	細島～美々津～坪谷 市中央公民館
9月17日(水)	第75回牧水祭(没後97年)	若山牧水生家周辺、ふるさとの家

それぞれのイベントの詳細は別途案内します。

太陽光発電設備寄贈契約 (グリーンギフト契約)の締結

現在建設中の市総合体育館に設置予定であった太陽光発電設備について、「ハンファジャパン株式会社」が主催するSDGsパートナーシップ「グリーンアライアンス」の取り組みの一つである「グリーンギフト」活動により無償提供を受けることになりました。

○グリーンギフト契約の概要

- ・契約締結日 令和7年7月11日(金)
- ・契約相手方 ハンファジャパン株式会社
- ・寄贈物品の内容及び性能

太陽電池モジュール	32 枚
パワーコンディショナー	2 台
ハイブリッド蓄電システム	1 台
システム容量	13.12 kW
年間予測発電量	15,943 kWh





グリーンアライアンスは、**SDGs（持続可能な開発目標）**の重要性が徐々に高まっているなか、再生可能エネルギーを通じてパートナー企業と日本のみならず全世界の持続可能な成長と社会への貢献を目指し2024年に設立されました。

ハンファグループの「ともしに行けば遠くへ」という経営哲学をもとに、グリーンアライアンスは、**SDGs** 実現に貢献するためにパートナー企業と協力し合うことで、単独では実現できなかった新たな価値を創出することを目標にしています。

グリーンアライアンスは、パートナー企業と共に**太陽光発電システム寄贈**、**開発途上国支援**、**エコフレンドリーなモビリティと連携した環境関連イベント**など、様々な社会貢献活動を実施して地球温暖化による国内及びグローバルな問題を解決し、持続可能な未来をともに創ることを目指します。

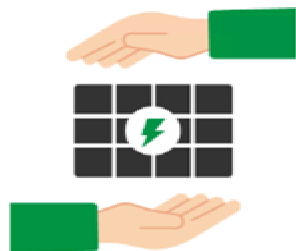


私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

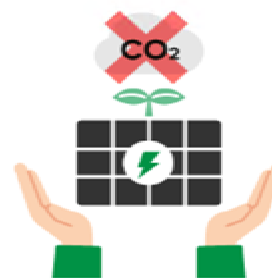


「グリーンギフト」は、太陽光発電を通じて、地域社会の発展と持続可能な社会実現への貢献を目指し、日本の様々な地域に**太陽光発電システムを無償で設置する、太陽光発電を活用した社会貢献プロジェクト**です。

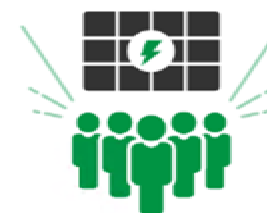
期待効果



十分な電力を供給



クリーンなエネルギーで
CO₂削減



より多くの市民が
再生可能エネルギーのメリットを実感